

2023年3月期 決算説明会

2023年5月18日

京成電鉄株式会社

1. 2023年3月期 連結決算

2. D1プランの進捗状況

3. 2024年3月期 連結業績予想

4. 参考資料

1-1. 2023年3月期 業績概要 [連結損益計算書]

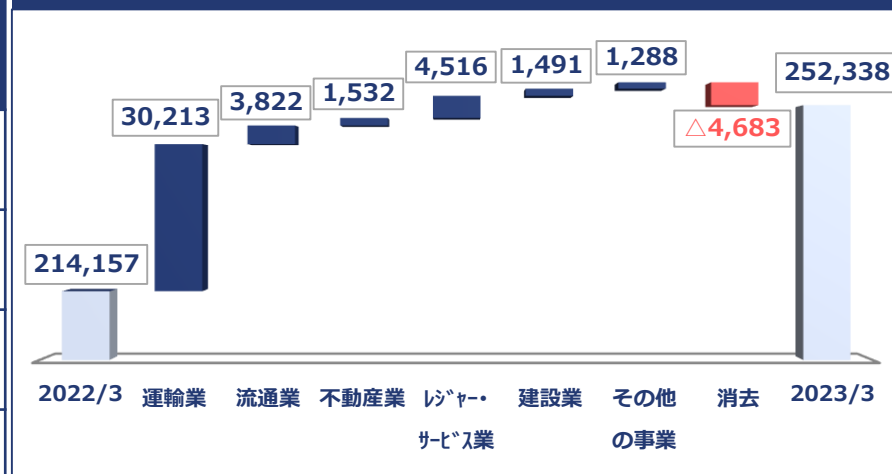
- ・新型コロナウイルス感染症の影響緩和により移動需要が回復し、増収、利益計上
- ・新京成電鉄(株)連結子会社化影響：営業収益+95億円、特別利益(負ののれん発生益)+92億円

■ 連結損益計算書

単位：百万円、%	2022/3 実績	2023/3 実績	増減	率	(参考) 2020/3 実績
営業収益	214,157	252,338	38,181	17.8	274,796
営業利益	△5,201	10,228	15,429	-	28,320
(営業利益率)	-	4.1	-	-	10.3
経常利益	△3,191	26,764	29,956	-	41,705
(持分法投資損益)	508	17,401	16,892	-	13,950
親会社株主に帰属 する当期純利益	△4,438	26,929	31,367	-	30,110
(負ののれん発生益)	-	9,214	9,214	-	1,427
減価償却費	30,483	31,616	1,132	3.7	29,085

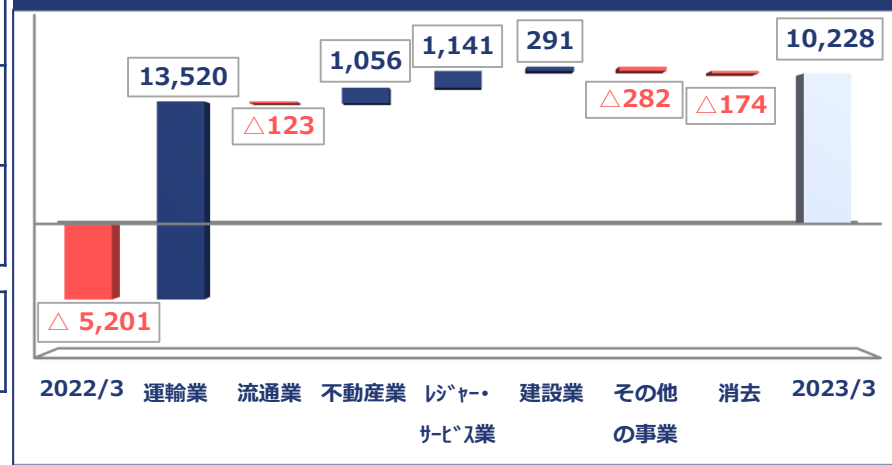
■ 営業収益増減 (セグメント別)

(単位：百万円)



■ 営業利益増減 (セグメント別)

(単位：百万円)

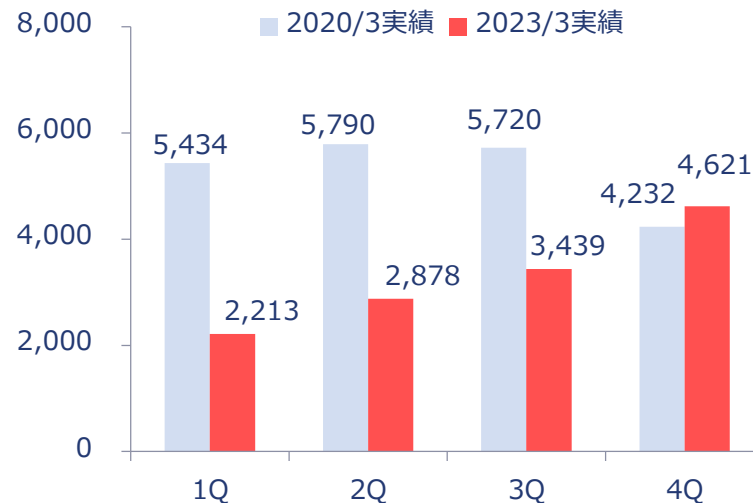


新型コロナウイルス感染症に対する水際対策の緩和により、成田空港輸送も回復基調

■ 旅客運輸収入(成田空港発着)

単位：百万円、%	第1四半期 (4~6月)	第2四半期 (7~9月)	第3四半期 (10~12月)	第4四半期 (1~3月)	計
2020/3実績	5,434	5,790	5,720	4,232	21,177
2023/3実績	2,213	2,878	3,439	4,621	13,153
増減	△3,221	△2,911	△2,280	388	△8,024
率	△59.3	△50.3	△39.9	9.2	△37.9

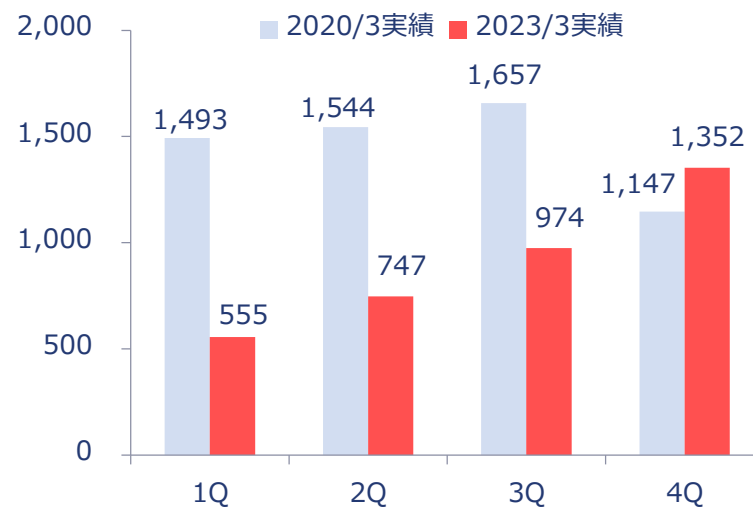
単位：百万円



■ 旅客運輸収入(有料特急)

単位：百万円、%	第1四半期 (4~6月)	第2四半期 (7~9月)	第3四半期 (10~12月)	第4四半期 (1~3月)	計
2020/3実績	1,493	1,544	1,657	1,147	5,843
2023/3実績	555	747	974	1,352	3,629
増減	△938	△797	△683	204	△2,214
率	△62.8	△51.6	△41.2	17.9	△37.9

単位：百万円



1-3. 2023年3月期 業績概要 [連結貸借対照表]

新京成電鉄(株)の連結子会社化により、資産・負債が増加

■ 連結貸借対照表

単位：百万円	2022/3 実績	2023/3 実績	増減	増減要因
資産	900,346	965,573	65,226	新京成電鉄(株)の連結子会社化
現金及び預金	25,513	34,607	9,093	
有形固定資産	587,008	635,573	48,565	
投資有価証券	204,162	202,892	△1,270	新京成電鉄(株)の連結子会社化による 持分法適用会社株式の減
負債	512,641	554,627	41,985	新京成電鉄(株)の連結子会社化
有利子負債 ※	382,266	399,486	17,220	社債の発行
純資産	387,705	410,945	23,240	親会社株主に帰属する当期純利益の計上
自己資本比率	41.1	40.9	△0.2pt	
EBITDA倍率(倍) ※	15.4	9.6	△5.8pt	
自己資本利益率(ROE)	-	7.0	-	
株価純資産倍率(PBR) (倍)	1.6	1.7	0.1pt	

※有利子負債にはリース債務を含む

EBITDA倍率 = 有利子負債残高 ÷ (営業利益 + 減価償却費)

1. 2023年3月期 連結決算

2. **D1プランの進捗状況**

3. 2024年3月期 連結業績予想

4. 参考資料

2-1. 長期経営計画「Dプラン」概要

グループ経営理念

京成グループは、お客様に喜ばれる良質な商品・サービスを、安全・快適に提供し、健全な事業成長のもと、社会の発展に貢献します。

経営理念

長期経営計画

中期経営計画
(3か年計画)

長期経営計画「Dプラン」 〔2022年度～2030年度 9か年〕

D1プラン
(2022～2024年度)

D2プラン
(2025～2027年度)

D3プラン
(2028～2030年度)

グループビジョン及びグループ長期経営課題により構成

- グループビジョン：京成グループの将来のありたい姿
- グループ長期経営課題：現状・将来分析、経営環境分析を踏まえた京成グループの長期的課題

中期経営計画

- 長期経営計画に基づき事業戦略、数値目標を設定。

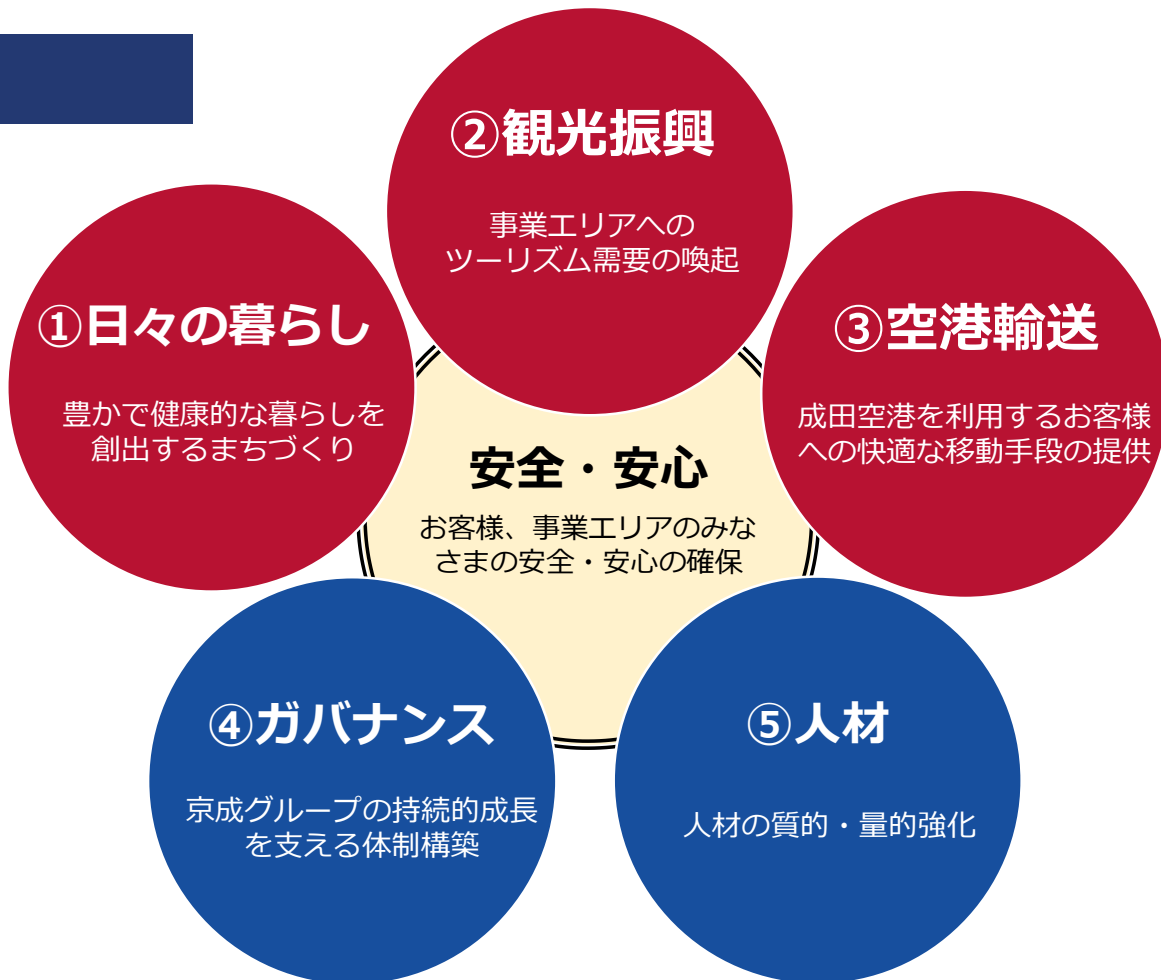
2030年のグループビジョン

京成グループの事業エリアのみなさまとの共創、及び、日本の玄関口、成田空港の機能強化への寄与を通じ、サステナブルな社会の実現に貢献する

長期経営課題

ビジョン実現に向けた方向性

ビジョン実現のための基盤整備



2-3. 中期経営計画「D1プラン」概要

■ 中期経営目標

コロナ禍による低迷から成長軌道へと回帰するとともに、長期ビジョン実現に向けた経営推進体制を整備する。

■ D1プラン最終年度（2024年度）数値目標

営業収益
3,390億円
以上

営業利益
376億円
以上

営業利益率
11.1%
以上

EBITDA倍率
上限5.4倍

**2030年のグループビジョン
(ありたい姿)の実現**

持続可能な事業成長のため、戦略投資枠を設定

D1プラン
(2022～2024年度)

D2プラン
(2025～2027年度)

D3プラン
(2028～2030年度)

〔重点施策1〕 活力が持続するまちづくりの推進

■ 北総線沿線の活性化

- 北総線の運賃値下げ（2022年10月）
 - 10月1日より運賃を値下げし、通学定期は64.7%の大幅値下げを実施

定期外	値下げ率 定期		合計
	通勤	通学	
▲11.6%	▲13.8%	▲64.7%	▲15.4%

- 北総線のダイヤ改正実施（2022年11月）
 - 新鎌ヶ谷～印西牧の原駅間の普通列車を上下合計20本増発（土休日ダイヤ）
- 都市再生機構（UR）と共同で沿線 P R 冊子発刊



「るるぶ 千葉ニュータウン」イメージ（2022年9月発刊）

■ 沿線の開発推進

- 新鎌ヶ谷駅前施設整備の事業予定者に決定（2026年度開業予定）
 - 商業棟（地上6階、地下1階）及び住宅棟（地上14階）のほか、にぎわい・緑の広場を整備



■ 都市再生機構（UR）との連携

- 都市再生機構（UR）（2021年6月包括協定締結）が開催した沿線の団地活性化イベントへの出展
 - 花見川団地（千葉県千葉市）で開催されたイベントに当社グループが出展（2022年12月・2023年3月）

■ 豊かな沿線の創出

- ・ショッピングセンター（ユアエルム八千代台店）のリニューアル（2022年9月）

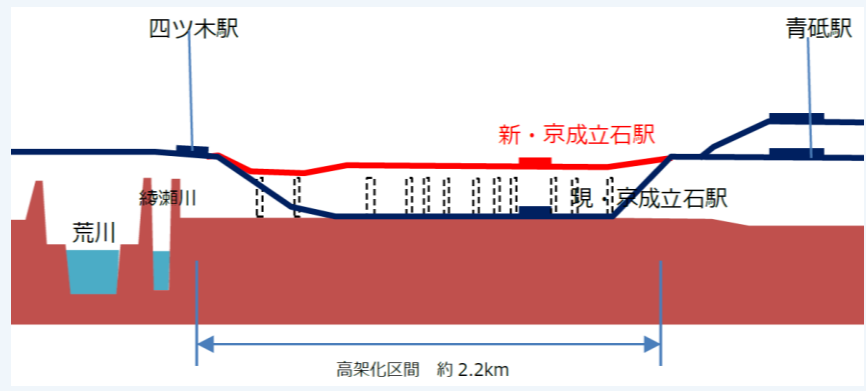


リブレ京成
八千代台ユアエルム店



ユアエルム八千代台店
キッズスペース

- ・「イブニングPASS」の発売開始（2022年4月）
- ・葛飾区内連続立体交差化工事（四ツ木駅～青砥駅間）
－立体交差化により11か所の踏切を解消



- ・お客様トイレ洋式化全駅(65駅)完了（2023年3月）



国府台駅トイレ

- ・プロバスケットボールチームへの協賛
－「アルティイリ千葉」及び「千葉ジェッツ」の試合で冠試合を開催（2022年12月・2023年1月）
- ・業務スーパー新規出店（2023年3月）
- ・コンビニエンスストア新規出店(2022年度2店舗出店)
- ・飲食店舗の新規出店（2022年度5店舗出店）



業務スーパー八街店
(2023年3月開業)



ファミリーマート舎人ライナー
日暮里駅店（2023年3月開業）

■ BRT事業の推進

- ・ BRT事業の推進により、東京都の臨海地域における豊洲市場の開場や環状2号線等の整備、住宅開発などによる交通需要の増加に速やかに対応し、輸送ネットワークを拡大
- ・ 2019年7月 「東京BRT(株)」設立
- ・ 2020年10月 プレ運行（一次）開始
- ・ 2021年3月 上りルート一部変更

- ・ 2023年4月 プレ運行（二次）開始
 - 新たに「幹線ルート」(新橋～国際展示場・東京テレポート)、「晴海・豊洲ルート」(虎ノ門ヒルズ～豊洲・ミチノテラス豊洲 (豊洲市場前))の運行を開始
 - 停留施設を7か所新設、1か所移設
 - 「新橋～勝どきBRT」間のルート変更、増便

[参考] プレ運行（二次）の概要

運行事業者	東京BRT、京成バス
運行ルート	<ul style="list-style-type: none"> ・ 新橋～国際展示場・東京テレポート ・ 虎ノ門ヒルズ・新橋～豊洲・ミチノテラス豊洲 (豊洲市場前) ・ 新橋～勝どきBRT
運行時間	6時台～22時台
運賃	220円 (現金・IC同額、小児半額) BRT専用一日乗車券、定期券を発売
使用車両	単車車両13両 (燃料電池バス10両、ディーゼルバス3両) 連節車両1両 (ディーゼルハイブリットバス)



燃料電池バス



連節ディーゼルハイブリットバス

■ 住まいの循環促進

- ・ 荒川区との「空き家等対策に関する協定書」の締結 (2022年4月)
- ・ 八千代市にて空き家再生事業を実施 (2023年2月)
 - 空き家を共同住宅へ再生し、地域活性化を推進

■ 分譲マンションの販売

- ・パークホームズ千葉 [253戸]
(2022年3月竣工・完売)
※三井不動産レジデンシャル(株)との共同事業
- ・サングランデ千葉 都賀テラス [87戸]
(2023年9月竣工予定)



- ・プレミスト千葉公園 [150戸] (2025年2月竣工予定)
※大和ハウス工業(株)との共同事業



- ・都市再生機構 (UR) から千葉県柏市豊四季台の土地 (共有持分) を取得

※計画の詳細は現在検討中。

■ 賃貸収益物件の開発・取得

- ・賃貸マンションの開発
- ・賃貸物件の取得



ルミナス金町 (区分所有)
(2023年4月取得)



京成南八幡ビル
(2022年11月取得)

【重点施策2】エコロジカルなまちづくりの推進

■ カーボンニュートラルに向けた取り組み

- ・再生可能エネルギーによるスカイライナー運行開始（2023年4月）
 - 千葉県内の再生可能エネルギー由来の環境価値を活用
 - スカイライナーの運行にかかるCO₂排出量実質ゼロを実現
 - 年間約9,000トンのCO₂排出量削減見込み



■ エネルギー・資源のロス削減

- ・鉄道による貨客混載の取り組み実施
 - チバベジと連携し、規格外野菜を含む千葉県産の農作物を当社グループのレストラン（京成友膳）で活用開始（2022年7月）



貨客混載で輸送した千葉県産野菜

■ ごみの削減・リサイクルの推進

- ・フードドライブ事業の参画開始（2022年10月）
 - 市川市の協力のもと、コンビニを食品回収拠点として利用
- ・駅係員・乗務員の制服リサイクル
 - 北総鉄道が旧制服を自動車用内装材として再活用（2023年2月）

〔重点施策1〕既存観光エリア（成田、柴又等）の魅力向上

〔重点施策2〕新たな観光資源やルートの開発

■ マイクロツーリズムの促進

- ・ イベント列車企画の実施
 - 「團十郎号で行く！市川團十郎襲名ツアー」（2022年10月）等
- ・ 企画乗車券の発売
 - 「鉄道開業150周年記念 京成グループ鉄道4社 共通1日乗車券」（2022年10月）等
- ・ 関東鉄道が土浦市・龍ヶ崎市でMaaSの実証実験を実施（2022年10月～2023年3月）
- ・ 柴又駅の映画『男はつらいよ』構内装飾デザインをリニューアル（2022年12月）

- ・ 「京成線 徳川家康ゆかりの地めぐり」の実施（2023年2月～3月）



- ・ 京成ホテルミラマーレが運転体験シミュレーター付宿泊プランを販売開始（2023年4月）
- ・ 京成バラ園芸に新エリアオープン（2023年4月）
 - 初の自走式ライド系アトラクションが誕生



柴又駅 構内装飾デザインイメージ



新アトラクション「アリスツアーズ」イメージ

〔重点施策1〕 成田空港の更なる機能強化への対応

〔重点施策2〕 更なる利便性の追求

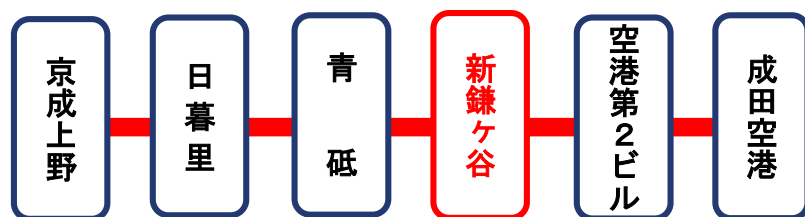
■ 空港アクセスの利便性向上

- ・スカイライナーの停車駅追加（2022年11月）
 - 2022年11月のダイヤ改正で一部のスカイライナーを新鎌ヶ谷に停車させ、松戸・柏エリアから成田空港へのアクセス向上を実現

<日暮里～空港第2ビル駅間ノンストップ列車の停車駅>



<青砥駅・新鎌ヶ谷駅停車列車の停車駅>



■ 国内プロモーションの強化①

- ・「京成王子」が演じるスカイライナーの新CM 公開開始（2022年12月）
- ・「京成王子」をモチーフにした特別装飾のスカイライナーのデザインリニューアル（2022年12月）



KENTY SKYLINER

KENTY SKYLINER リニューアルデザイン

- ・スカイライナー新鎌ヶ谷駅停車記念乗車券の発売（2022年11月）
- ・スカイライナーご利用4,000万人達成記念式典の実施（2022年10月）

■ 国内プロモーションの強化②

- ・千葉ロッテマリーンズと共同で「160km/h プロジェクト」を開始（2022年5月）
 - 佐々木朗希投手が160km以上を計測した際の球場でのビジョン演出やプレゼント企画を実施
- ・プロ野球の球団本拠地への当社広告の掲出拡充（2023年4月）
 - ZOZOマリンスタジアム（バックネット裏）
 - 楽天モバイルパーク宮城（ピッチャーズマウンド）



球場でのビジョン演出イメージ ピッチャーズマウンド広告

■ 高速バスの空港路線拡充

- ・池袋と成田空港を結ぶ低価格バス「成田シャトル池袋線」の運行開始（2022年8月）

■ 海外プロモーションの強化

- ・訪日外国人向け企画乗車券（「スカイライナークーポン」・「Keisei Skyliner & Tokyo Subway Ticket」）バウチャーのQR化開始（2022年8月）
- ・海外旅行博への出展（2023年2月・3月）
 - タイ・ベトナム・マレーシアの3か国に出展



企画乗車券のQR化イメージ



海外旅行博出展の様子

■ 組織体制の強化

- ・組織（プロジェクト推進部）の新設（2022年7月）
 - 成田空港機能強化に伴う中長期的な輸送需要増への対応として、ハード面の強化を推進

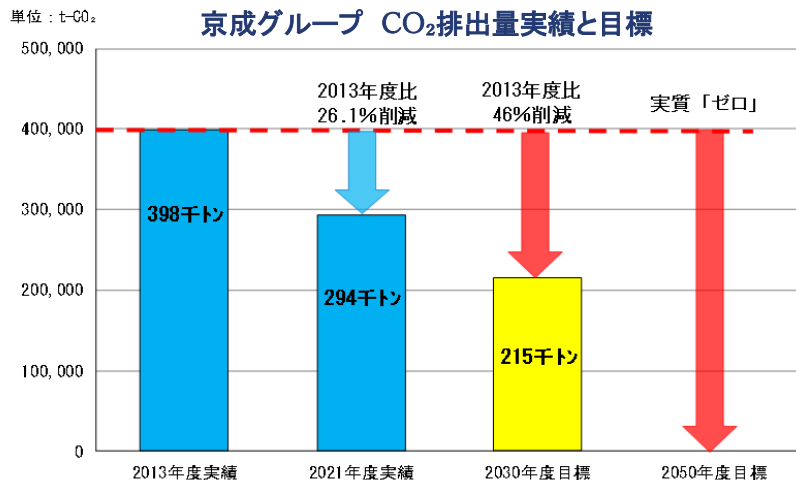
〔重点施策1〕 環境・社会に関する情報開示の充実

〔重点施策2〕 健全な財務体質の維持

〔重点施策3〕 コーポレート・ガバナンスの強化

■ SDGsの取り組み推進

- ・ T C F D 提言への賛同・情報開示 (2022年7月)
- ・ 京成グループCO₂排出量削減目標を設定 (2023年2月)
 - 2030年度までに2013年度比46%削減
 - 2050年度までに実質「ゼロ」



- ・ サステナブルファイナンスの推進
 - 当社初の「グリーンローン」で環境負荷軽減に資する事業資金を調達 (2022年9月)
- ・ 「マルチステークホルダー方針」の公表及び「パートナーシップ構築宣言」の登録 (2023年2月)
- ・ ドナルド・マクドナルド・ハウス・チャリティーズ・ジャパンとクリスマスチャリティーライナーを開催 (2022年12月)

■ グループ会社の再編

- ・ 新京成電鉄(株)の完全子会社化 (2022年9月)
 - 新京成電鉄の子会社の一部 (不動産業及び広告代理店業) を京成電鉄の子会社に集約 (2023年4月)

〔重点施策1〕ダイバーシティの推進

■ ダイバーシティの推進

- ・ 女性が活躍できる環境の整備
 - 現業職場における女性宿泊施設の整備を推進



現業職場で活躍する女性社員

- ・ 多様な人材の活躍推進に向けて、仕事と家庭を両立するための各種制度を充実
- ・ お客様センターや駅のライナーカウンター等における外国人人材の採用



インフォメーションセンターで活躍する外国人人材

〔重点施策2〕チャレンジする人材の育成

■ 人への投資

- ・ 資格取得支援の拡充（2022年4月）
- ・ 社内公募研修の拡充（2023年2月）
- ・ 京成グループ就職合同説明会の実施
(2022年度10回実施)



京成グループ就職合同説明会の様子

- ・ 異業種交流研修の実施（2022年10月～2023年1月）



異業種交流研修の様子

〔重点施策1〕 災害対策の強化

〔重点施策2〕 お客様の安全を守る取り組みの強化

〔重点施策3〕 テクノロジーの活用

■ 災害対策の強化

- ・ 法面補強工事の推進（宗吾参道駅～公津の杜駅間）
- ・ 耐震補強工事の推進（市川真間駅 他）



高架橋柱耐震補強工事
（千葉中央駅～千葉寺駅間）



法面補強工事
（宗吾参道駅～公津の杜駅間）

- ・ 本線荒川橋梁架替工事の準備工事着手(2022年9月)



本線荒川橋梁架替事業起工式の様子

■ 設備投資の推進①

- ・ 安全・安心かつ快適なサービスの提供につながる設備投資の継続実施に向けた料金制度の導入や運賃改定
 - －当社における鉄道バリアフリー料金制度の活用（2024年春予定）
 - －新京成電鉄において運賃改定を申請（2023年10月改定予定）
- ・ 駅舎リニューアル工事の推進（京成大久保駅 他）



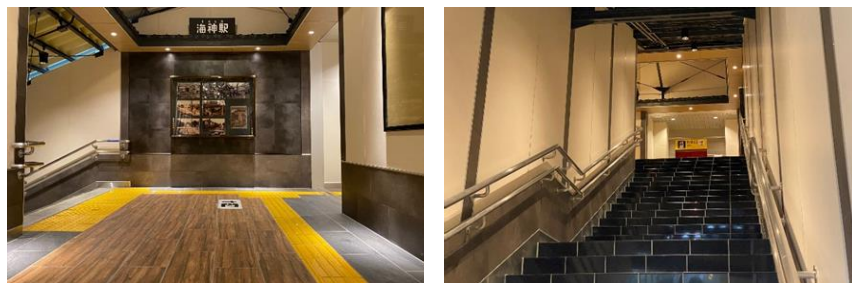
京成大久保駅(2023年3月完了)



千葉中央駅(2023年3月完了)

■ 設備投資の推進②

- ・ 跨線橋リニューアル工事の実施（海神駅）



海神駅跨線橋(2023年3月完了)

- ・ バリアフリー施設の整備

- 押上駅ホームドア設置の推進（2023年度完了予定）
- 西登戸駅上下線スロープ、下り線バリアフリーストイルの設置完了（2023年3月）



成田空港駅ホームドア



西登戸駅バリアフリーストイル

■ 異常時対応の強化

- ・ デジタル方式の列車無線への更新工事が全列車完了（2023年3月）
 - 情報伝達の円滑化により、異常時対応を迅速化



車上設備アンテナ

- ・ 異常時総合訓練の実施（2022年12月）



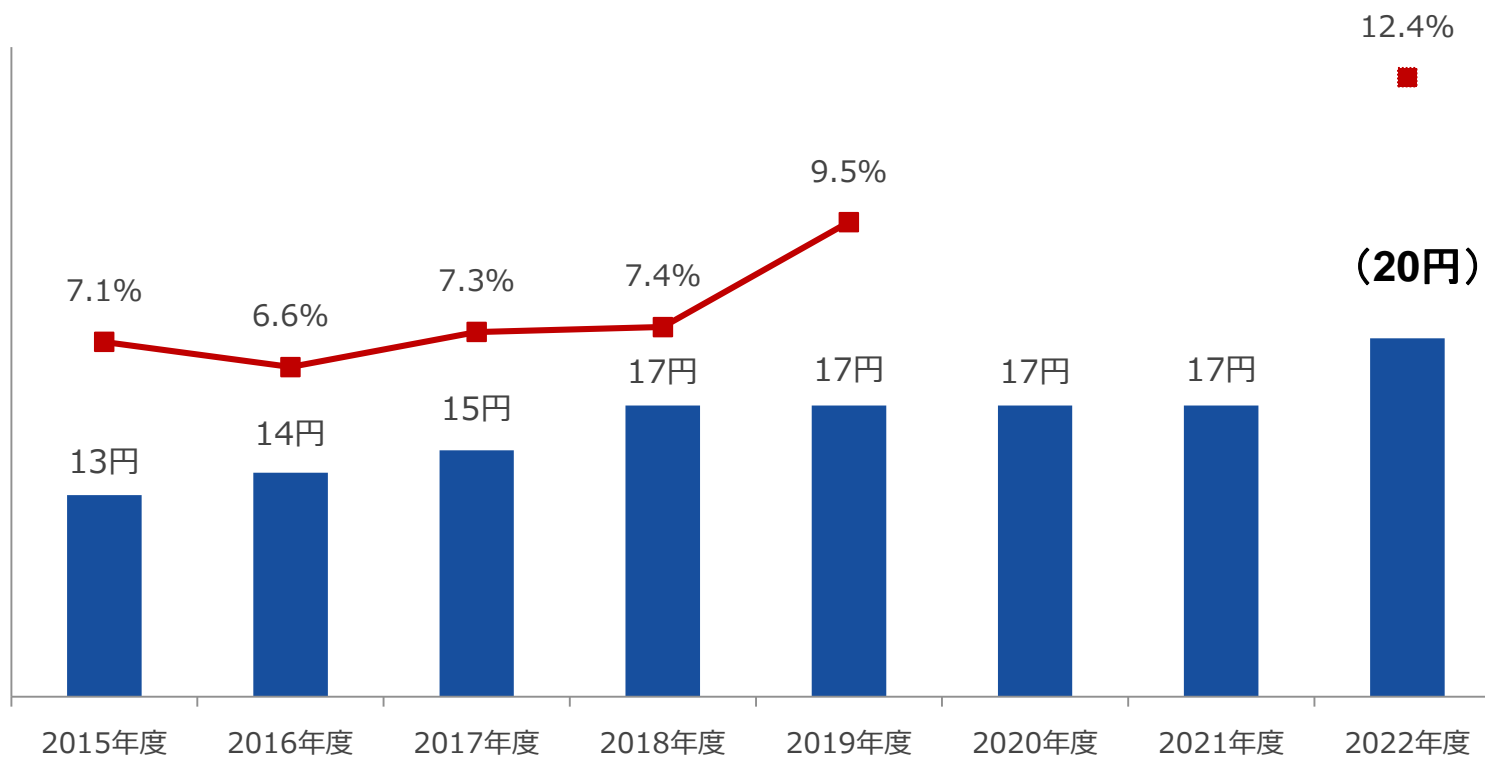
異常時総合訓練実施の様子

- ・ スカイライナー等の全ての有料特急に警備員が乗車し、列車内の警備を強化（2022年4月）

2-5. 株主還元について

- 2020～2021年度は損失を計上するも平年度並に配当
- 安定的かつ継続的な配当を実施する方針（連結配当性向10%以上を目標）
 - 上記の方針及び当期の業績等を踏まえ、年間配当金を20円に増配

連結配当性向および1株当たり配当金（年間）の推移

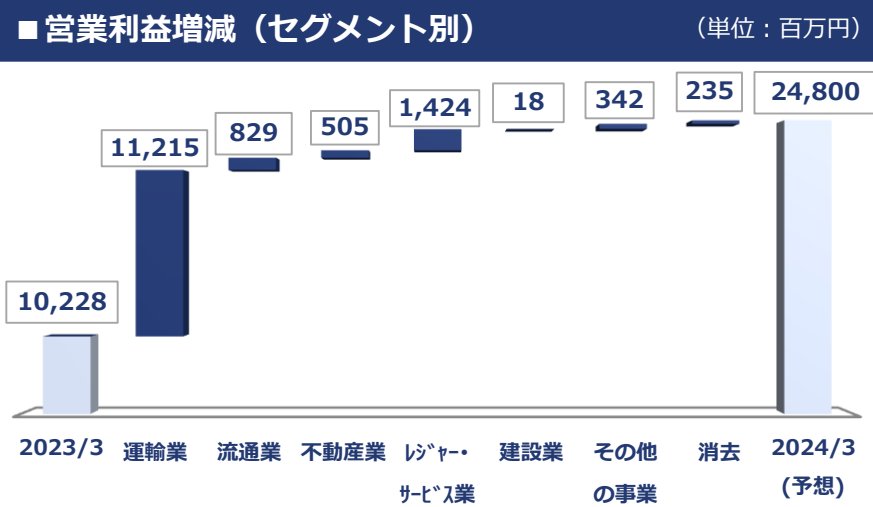
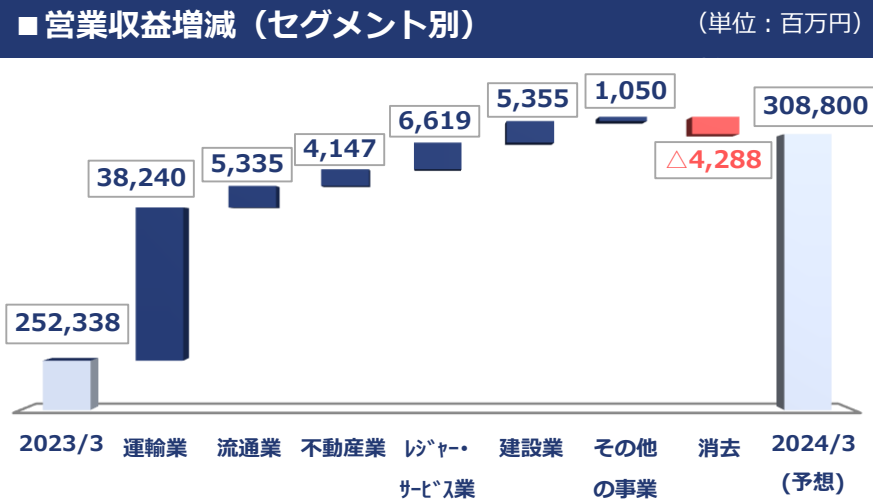


1. 2023年3月期 連結決算
2. D1プランの進捗状況
- 3. 2024年3月期 連結業績予想**
4. 参考資料

3. 2024年3月期 連結業績予想 [概要]

- ・新型コロナウイルス感染症による行動制限はないものとする
- ・新京成電鉄(株)連結子会社化影響：営業収益+112億円、営業利益+13億円

単位：百万円、%	2023/3 実績	2024/3 予想	増減	率	(参考) 2020/3 実績
営業収益	252,338	308,800	56,461	22.4	274,796
営業利益	10,228	24,800	14,571	142.5	28,320
(営業利益率)	4.1	8.0	3.9pt	-	10.3
経常利益	26,764	42,200	15,435	57.7	41,705
(持分法投資損益)	17,401	18,600	1,198	6.9	13,950
親会社株主に帰属 する当期純利益	26,929	33,300	6,370	23.7	30,110
減価償却費	31,616	33,800	2,183	6.9	29,085
有利子負債 ※	399,486	398,400	△1,086	△0.3	342,342
EBITDA倍率 (倍) ※	9.6	6.8	△2.8pt	-	6.0



※有利子負債にはリース債務を含む

EBITDA倍率 = 有利子負債残高 ÷ (営業利益 + 減価償却費)

1. 2023年3月期 連結決算
2. D1プランの進捗状況
3. 2024年3月期 連結業績予想
4. **参考資料**

4-1. 2023年3月期 セグメント別業績 [運輸業]

移動需要の回復により、増収、利益計上

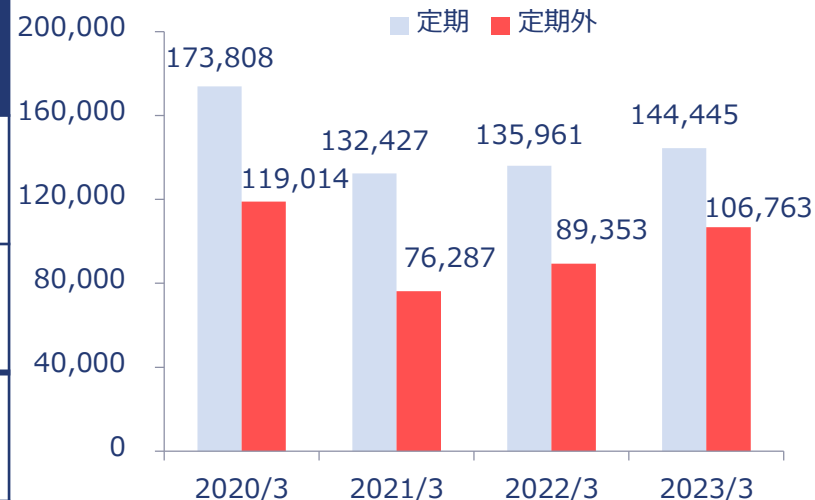
単位：百万円、%	2022/3 実績	2023/3 実績	増減	率	増減要因	(参考) 2020/3実績
営業収益	117,645	147,859	30,213	25.7	移動需要の回復	161,089
鉄道事業	55,256	72,017	16,761	30.3		82,424
バス事業	39,005	47,548	8,542	21.9		50,242
タクシー事業	23,384	28,293	4,909	21.0		28,422
営業利益	△12,735	784	13,520	—		17,921
鉄道事業	△7,189	△337	6,852	—		14,744
バス事業	△4,038	721	4,759	—		2,939
タクシー事業	△1,508	400	1,908	—		237
減価償却費	24,998	25,047	48	0.2		24,222

4-1. 2023年3月期 セグメント別業績 運輸成績 [当社単体]

■ 輸送人員

単位：千人、%	2022/3 実績	2023/3 実績	増減	率
定期	135,961	144,445	8,484	6.2
定期外	89,353	106,763	17,410	19.5
合計	225,314	251,208	25,894	11.5

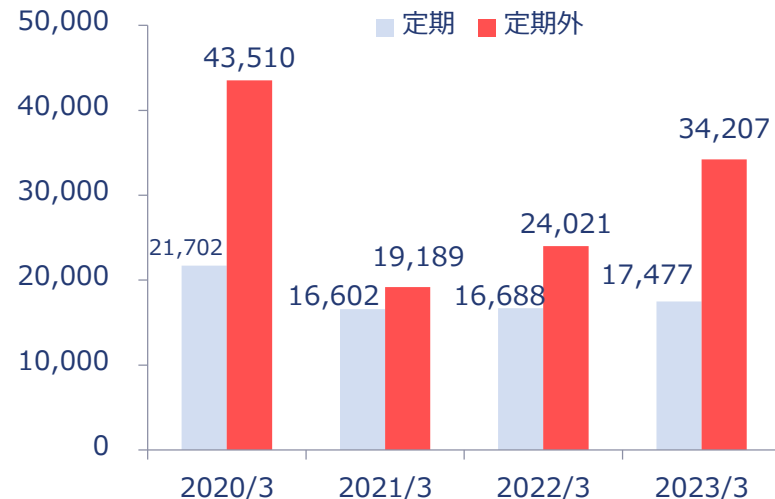
単位：千人



■ 旅客運輸収入

単位：百万円、%	2022/3 実績	2023/3 実績	増減	率
定期	16,688	17,477	789	4.7
定期外	24,021	34,207	10,185	42.4
合計	40,710	51,684	10,974	27.0

単位：百万円

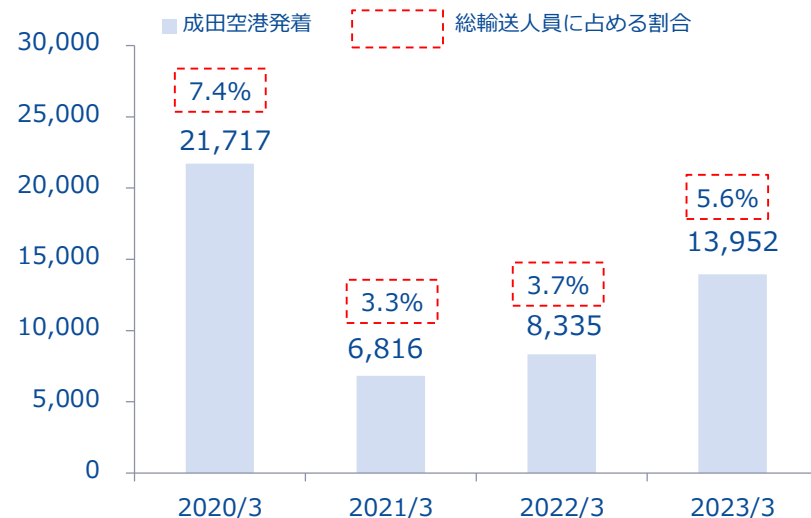


4-1. 2023年3月期 セグメント別業績 成田空港輸送成績 [当社単体]

■ 輸送人員

単位：千人、%	2022/3 実績	2023/3 実績	増減	率
成田空港発着	8,335	13,952	5,617	67.4
有料特急	1,506	3,719	2,213	146.9

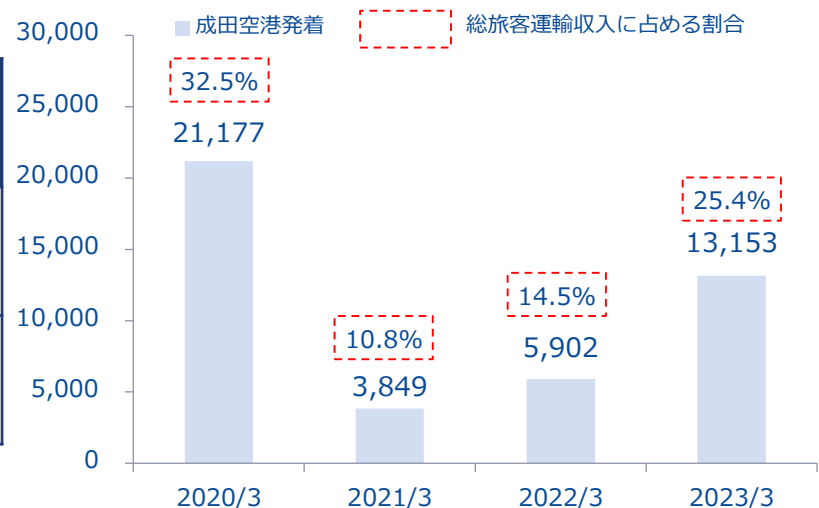
単位：千人



■ 旅客運輸収入

単位：百万円、%	2022/3 実績	2023/3 実績	増減	率
成田空港発着	5,902	13,153	7,251	122.8
有料特急	1,235	3,629	2,394	193.8

単位：百万円



4-1. 2023年3月期 セグメント別業績 [流通業]

ストア業の新店効果により増収も、水道光熱費の増加等により減益

単位：百万円、%	2022/3 実績	2023/3 実績	増減	率	増減要因	(参考) 2020/3実績
営業収益	47,441	51,264	3,822	8.1		68,321
ストア業	32,315	35,497	3,181	9.8	新店の寄与 ※	37,425
百貨店業	10,209	10,404	194	1.9		25,351
その他	4,916	5,363	446	9.1		5,544
営業利益	△305	△429	△123	-	※主な新店 京成ストア【リブレ京成】	389
ストア業	62	△65	△127	-	・千葉中央店（2021年10月） コミュニティ京成【ファミリーマート】	245
百貨店業	△375	△344	30	-	・Pasar幕張上り店（2022年2月） ・千葉ニュータウン中央東店（2022年2月）	10
その他	7	△18	△25	-	・海浜幕張駅北口店（2022年3月） ・千葉問屋町店（2022年3月）	133

(注) 2020/3実績は「収益認識に関する会計基準」適用前の数値です。

4-1. 2023年3月期 セグメント別業績 [不動産業]

新規賃貸物件の寄与により、増収増益

単位：百万円、%	2022/3 実績	2023/3 実績	増減	率	増減要因	(参考) 2020/3実績
営業収益	27,420	28,952	1,532	5.6		24,648
賃貸業	19,464	22,938	3,474	17.9	新規賃貸物件の寄与 ※	17,104
販売業	4,114	1,856	△2,258	△54.9	分譲マンションの差異 ※	3,266
管理業	3,840	4,157	316	8.2		4,276
営業利益	8,737	9,794	1,056	12.1	※主な新規賃貸物件・分譲マンション	8,446
賃貸業	8,213	9,436	1,222	14.9	新規賃貸物件 ・京成千葉中央ビル（2021年10月） ・京成市川ビル（2021年12月）	7,476
販売業	283	57	△225	△79.5	分譲マンション（2022/3） ・パークホームズ千葉（共同事業）	691
管理業	241	300	59	24.7	・サングランデ立石 35戸 ・サングランデ八王子 27戸	279
減価償却費	4,310	5,217	906	21.0	分譲マンション（2023/3） ・パークホームズ千葉（共同事業）	3,786

(注) 京成不動産(株)について、2023/3期首より内訳を販売業から賃貸業に変更しており、2020/3実績及び2022/3実績の数値を変更後の内訳に組み替えて比較しております。

■レジャー・サービス業

単位：百万円、%	2022/3 実績	2023/3 実績	増減	率	増減要因	(参考) 2020/3実績
営業収益	8,063	12,580	4,516	56.0	ホテル新店（京成リッチモンドホテル2店舗、京成ホテルミラマーレ アネックス）の寄与	10,524
営業利益	△1,966	△824	1,141	-		△140

■建設業

単位：百万円、%	2022/3 実績	2023/3 実績	増減	率	増減要因	(参考) 2020/3実績
営業収益	26,452	27,944	1,491	5.6	土木工事の増	27,245
営業利益	789	1,081	291	36.9		1,617

■その他の事業

単位：百万円、%	2022/3 実績	2023/3 実績	増減	率	増減要因	(参考) 2020/3実績
営業収益	7,861	9,149	1,288	16.4	非連結子会社の新規連結	9,977
営業利益	340	57	△282	△83.2	自動車特殊車体製造業の完成台数減	316

4-2. 2024年3月期 セグメント別業績予想 [運輸業]

移動需要の回復により、増収増益

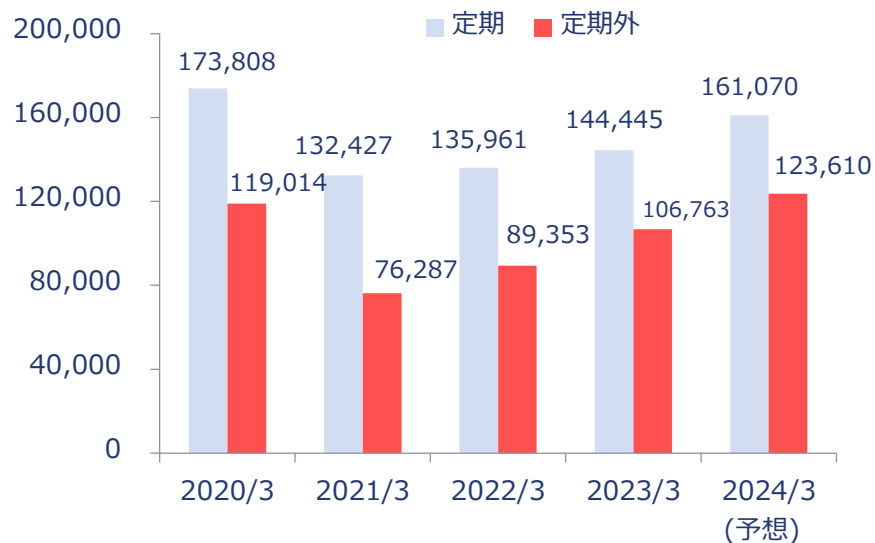
単位：百万円、%	2023/3 実績	2024/3 予想	増減	率	増減要因	(参考) 2020/3実績
営業収益	147,859	186,100	38,240	25.9	移動需要の回復	161,089
鉄道事業	72,017	93,400	21,382	29.7		82,424
バス事業	47,548	59,800	12,251	25.8		50,242
タクシー事業	28,293	32,900	4,606	16.3		28,422
営業利益	784	12,000	11,215	-		17,921
鉄道事業	△337	8,200	8,537	-		14,744
バス事業	721	2,900	2,178	302.0		2,939
タクシー事業	400	900	499	124.9		237
減価償却費	25,047	26,300	1,252	5.0		24,222

4-2. 2024年3月期 セグメント別業績予想 運輸成績 [当社単体]

■ 輸送人員

単位：千人、%	2023/3 実績	2024/3 予想	増減	率
定期	144,445	161,070	16,625	11.5
定期外	106,763	123,610	16,847	15.8
合計	251,208	284,680	33,472	13.3

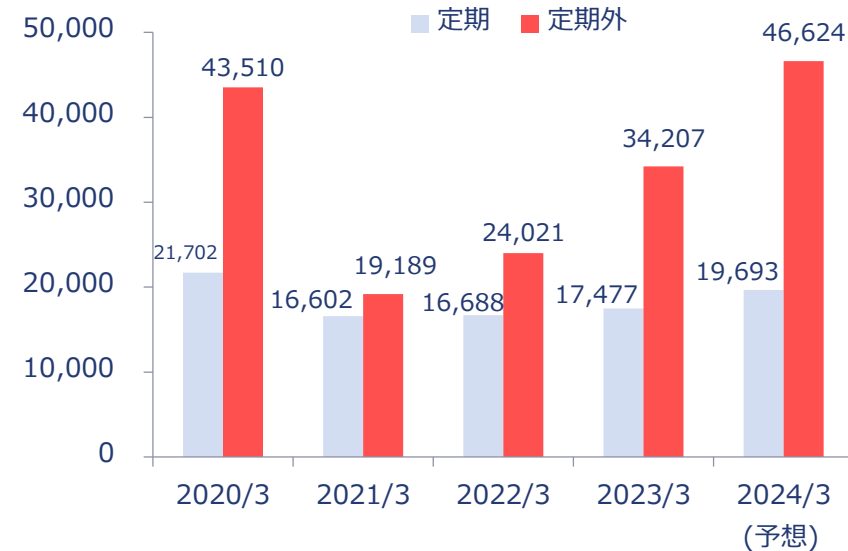
単位：千人



■ 旅客運輸収入

単位：百万円、%	2023/3 実績	2024/3 予想	増減	率
定期	17,477	19,693	2,215	12.7
定期外	34,207	46,624	12,417	36.3
合計	51,684	66,318	14,633	28.3

単位：百万円

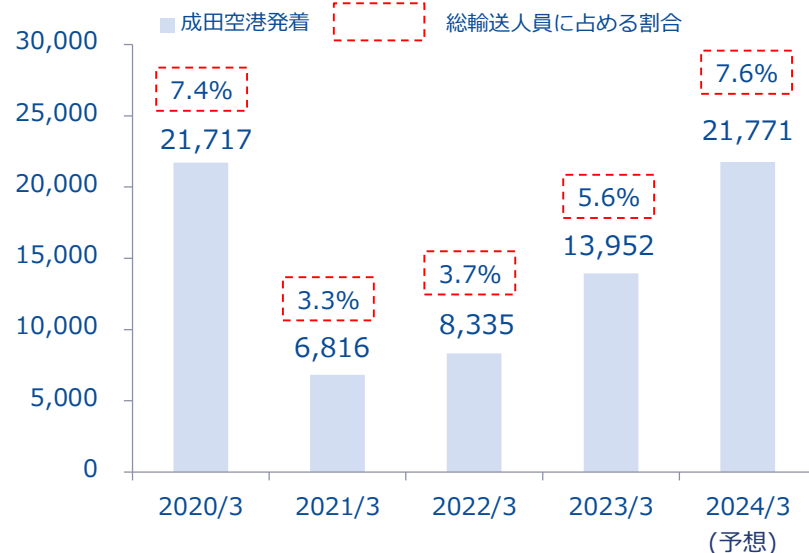


4-2. 2024年3月期 セグメント別業績予想 成田空港輸送成績 [当社単体]

■ 輸送人員

単位：千人、%	2023/3 実績	2024/3 予想	増減	率
成田空港発着	13,952	21,771	7,819	56.0
有料特急	3,719	7,076	3,357	90.3

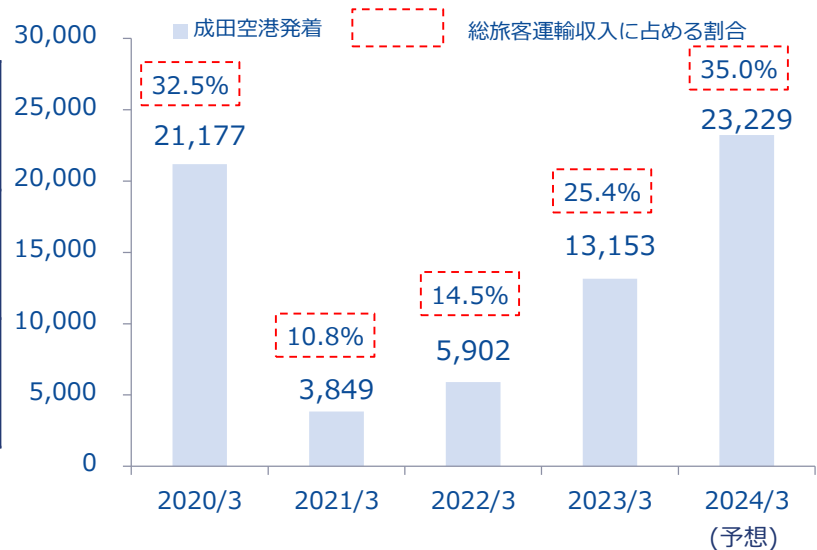
単位：千人



■ 旅客運輸収入

単位：百万円、%	2023/3 実績	2024/3 予想	増減	率
成田空港発着	13,153	23,229	10,075	76.6
有料特急	3,629	7,202	3,573	98.4

単位：百万円



4-2. 2024年3月期 セグメント別業績予想 [流通業]

ストア業の新店効果により増収、利益計上

単位：百万円、%	2023/3 実績	2024/3 予想	増減	率	増減要因	(参考) 2020/3実績
営業収益	51,264	56,600	5,335	10.4		68,321
ストア業	35,497	39,200	3,702	10.4	新店の寄与 ※	37,425
百貨店業	10,404	11,300	895	8.6		25,351
その他	5,363	6,100	736	13.7		5,544
営業利益	△429	400	829	-	※主な新店 京成ストア	389
ストア業	△65	200	265	-	・業務スーパー八街店（2023年3月） コミュニティ京成【ファミリーマート】	245
百貨店業	△344	100	444	-	・舎人ライナー日暮里駅店（2023年3月） ・森下二丁目店（2023年3月）	10
その他	△18	100	118	-	・業平三丁目店（2023年4月）	133

(注) 2020/3実績は「収益認識に関する会計基準」適用前の数値です。

4-2. 2024年3月期 セグメント別業績予想 [不動産業]

新規賃貸物件の寄与により、増収増益

単位：百万円、%	2023/3 実績	2024/3 予想	増減	率	増減要因	(参考) 2020/3実績
営業収益	28,952	33,100	4,147	14.3		24,648
賃貸業	22,938	25,500	2,561	11.2	新規賃貸物件の寄与 ※	17,104
販売業	1,856	3,200	1,343	72.4	分譲マンションの差異 ※	3,266
管理業	4,157	4,400	242	5.8		4,276
営業利益	9,794	10,300	505	5.2	※主な新規賃貸物件・分譲マンション	8,446
賃貸業	9,436	10,000	563	6.0	新規賃貸物件 ・京成南八幡ビル（2022/11） ・ルミナス金町（区分所有）（2023/4）	7,476
販売業	57	100	42	72.5	分譲マンション（2023/3） ・パークホームズ千葉（共同事業）	691
管理業	300	200	△100	△33.5	分譲マンション（2024/3） ・サングランデ千葉 都賀テラス 87戸	279
減価償却費	5,217	5,900	682	13.1		3,786

(注) 京成不動産(株)について、2023/3期首より内訳を販売業から賃貸業に変更しており、2020/3実績の数値を変更後の内訳に組み替えて比較しております。

4-2. 2024年3月期 セグメント別業績予想 [レジャー・サービス業、建設業、その他の事業]

■レジャー・サービス業

単位：百万円、%	2023/3 実績	2024/3 予想	増減	率	増減要因	(参考) 2020/3実績
営業収益	12,580	19,200	6,619	52.6	宿泊需要の回復	10,524
営業利益	△824	600	1,424	-		△140

■建設業

単位：百万円、%	2023/3 実績	2024/3 予想	増減	率	増減要因	(参考) 2020/3実績
営業収益	27,944	33,300	5,355	19.2	建築工事の増	27,245
営業利益	1,081	1,100	18	1.7		1,617

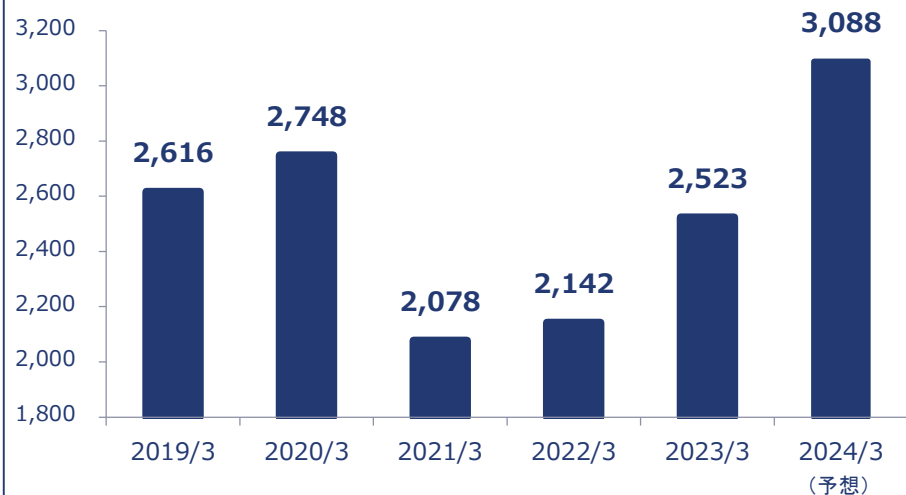
■その他の事業

単位：百万円、%	2023/3 実績	2024/3 予想	増減	率	増減要因	(参考) 2020/3実績
営業収益	9,149	10,200	1,050	11.5	自動車特殊車体製造業の完成台数増	9,977
営業利益	57	400	342	600.4		316

4-3. 財務ハイライト

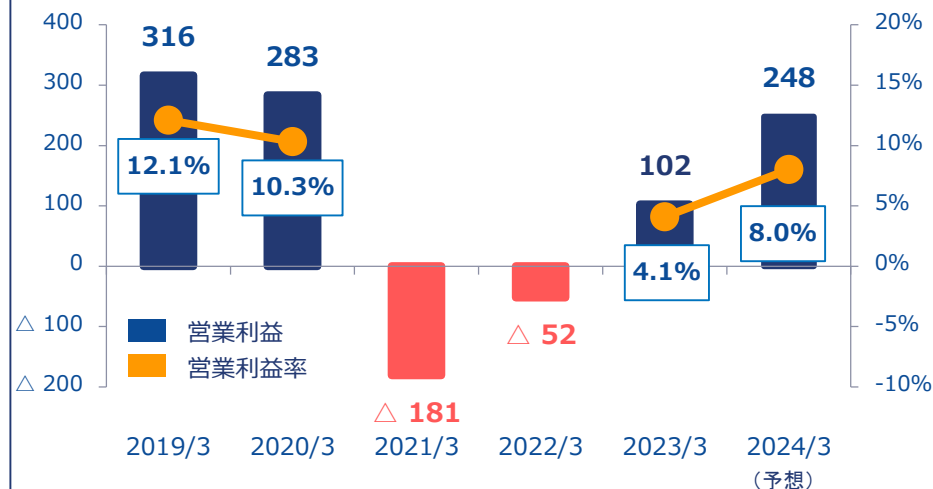
■ 営業収益

(単位：億円)



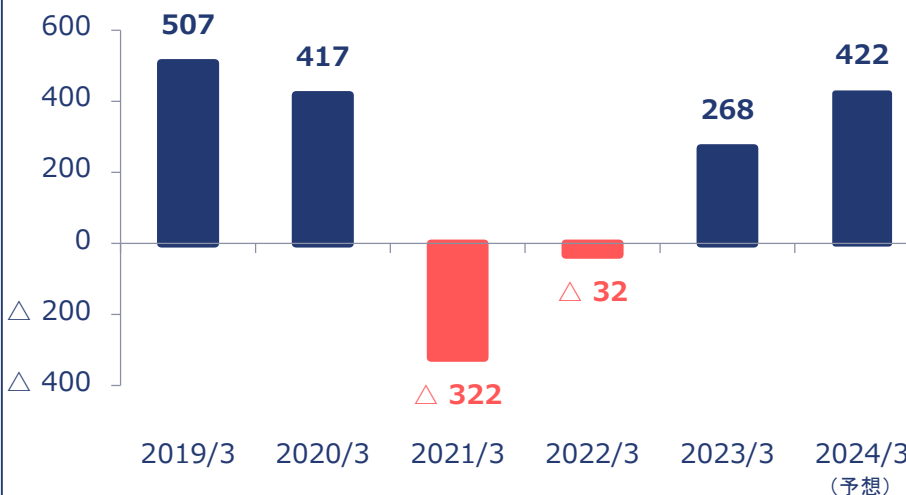
■ 営業利益・営業利益率

(単位：億円、%)



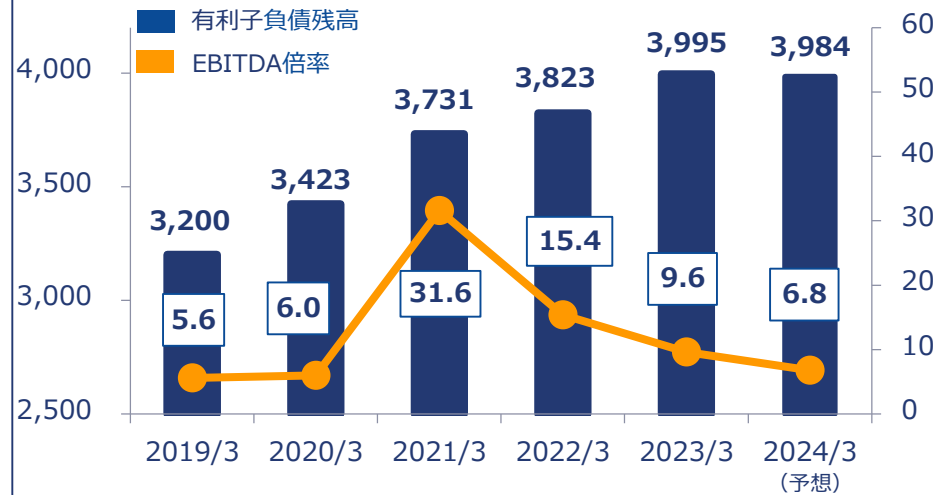
■ 経常利益

(単位：億円)



■ 有利子負債・EBITDA倍率

(単位：億円、倍)



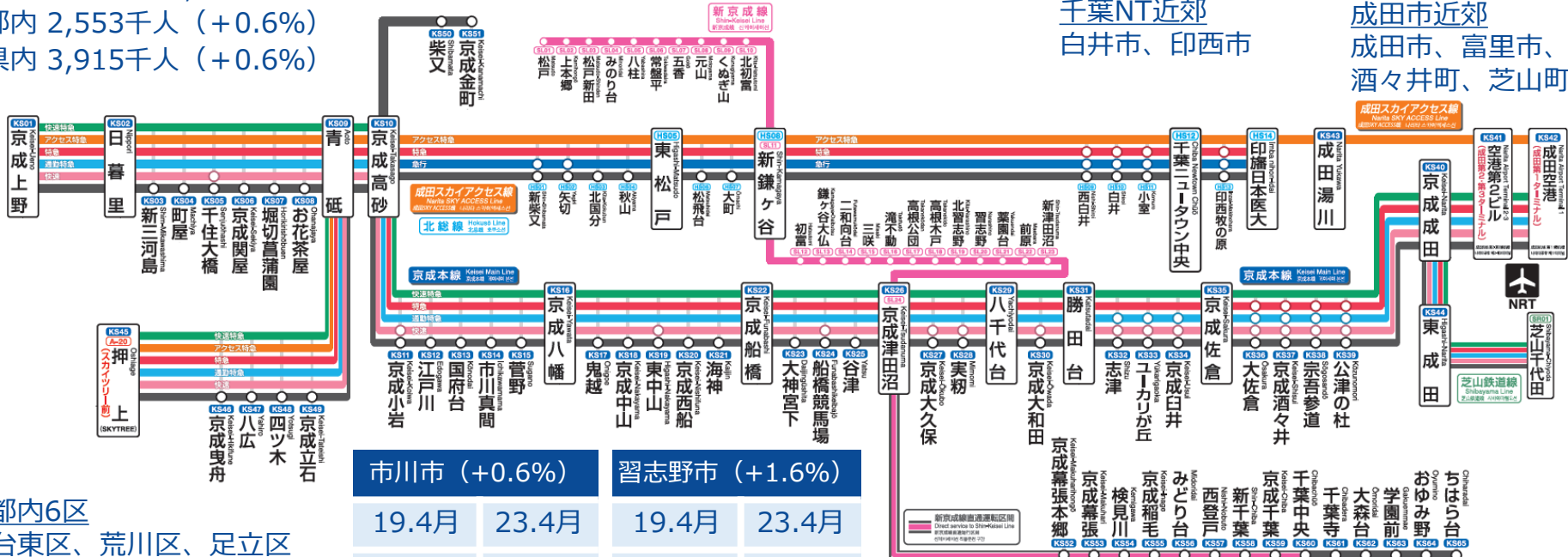
4-4. 沿線人口の推移

2023年4月、2019年4月（前中期経営計画「E4プラン」初年度）比

単位：千人

エリア 東京都東部・千葉県
 営業距離 178.8km(当社、北総、新京成)
 駅数 101駅
 自治体数 都内6区、県内13市 2町
 沿線人口 6,468千人 (+0.6%)
 都内 2,553千人 (+0.6%)
 県内 3,915千人 (+0.6%)

松戸市 (+1.1%)		鎌ヶ谷市 (+0.1%)		千葉NT近郊 (+4.9%)		成田市近郊 (△0.7%)	
19.4月	23.4月	19.4月	23.4月	19.4月	23.4月	19.4月	23.4月
491	497	109	110	161	169	210	208



千葉NT近郊
白井市、印西市

成田市近郊
成田市、富里市、
酒々井町、芝山町

都内6区
台東区、荒川区、足立区
葛飾区、江戸川区、墨田区

市川市 (+0.6%)		習志野市 (+1.6%)		船橋市 (+1.5%)		八千代市 (+2.8%)		佐倉市 (△3.1%)		千葉市 (±0.0%)		市原市 (△2.2%)	
19.4月	23.4月	19.4月	23.4月	19.4月	23.4月	19.4月	23.4月	19.4月	23.4月	19.4月	23.4月	19.4月	23.4月
494	497	173	176	637	646	197	203	171	166	978	978	271	265

数値は自治体公表値による

本資料の情報のうち、過去の事実以外のものは将来の見通しであり、リスクや不確実性を含んだものです。実際には様々な要因により異なる結果となる場合があることをご承知おきください。

本資料は、弊社ホームページでご覧いただけます。

<https://www.keisei.co.jp/keisei/ir/>